風紋

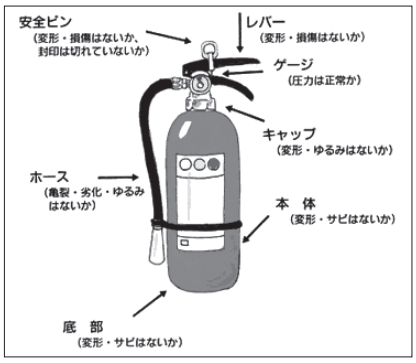
2015 No.513（7月号）

防災訓練

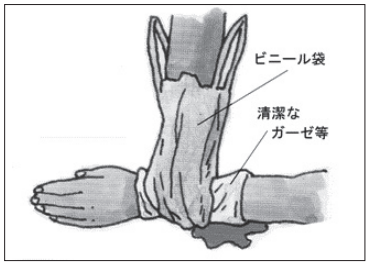
五月二十六日に、本社において防災訓練を実施し、社員及び協力会社より三十名が参加しました。今回は、御前崎市消防署から講師を招き消火訓練、応急手当訓練を行いました。

消火訓練では、社内から火災が発生したと想定し、通報・避難誘導・初期消火・消火器の使用方法・点検方法の訓練を行いました。消火器等の消防設備は、日常使用されず、火災が発生した際に初めて使用されるものであり、かつ、いつ火災が発生してもその機能を十分に発揮できなければならないものであるため、日常の点検が大切になります。時々消火器を確認しましょう。あと、中身を正常な状態に保つために振ると良いそうです。消火訓練後、社内二階研修室にて応急手当等（止血方法や熱中症の対処方法）を訓練しました。止血方法では、きれいなタオル等で傷口を直接圧迫する直接圧迫止血法を学びました。体内の血液は六十kgの体重の人で五ℓ位で、そのうちの二十％以上出血すると痙攣等を起こし、三十％以上出血すると重篤となってしまいます。もし、怪我等をされている方がいたら、この訓練で学んだ止血方法で助けてあげられたらと思います。

熱中症の対処方法では、日頃から、ならないための予防方法や、なってしまった場合の対処方法を学びました。



消火器点検箇所



●夏の交通安全県民運動 7/11 ～ 7/20●

●全国安全週間 本週間 7/1 ～ 7/7●

（一社）袋井建設業協会 会員研修に参加して

六月五日から一泊で群馬県の八ッ場ダムと世界遺産の富岡製糸場、栃木県の日光東照宮に行ってきました。朝七時に掛川を出発して八ッ場ダムへ向かいました。移動距離も長く到着する頃にはすでに疲労感が出てしまいました。八ッ場ダムでは、八ッ場ダム水源地域対策事業所の方に案内をしていただき、ダム建設に伴い水没してしまう集落の方々の生活再建の支援や地域振興を行っているとのことでした。建設箇所では、駅も道路も新たに代替地に建設されていました。工事現場では、ちょうど発破作業を見ることが出来ました。今後のコンクリート打設工事では、二十四時間体制で行わなければならないとのことでした。昼食は道の駅「八ッ場ふるさと館」でいただきましたが、この施設も地域振興施設として建設されました。

八ッ場ダム建設現場

昼食後は、世界遺産の富岡製糸場に行きました。世界遺産効果で観光客の方が非常に多く、周りの土産屋も、活気づいているような雰囲気でした。富岡製糸場は、明治初期に建てられた建物ですが、操糸場は、フランス式の操糸機が設置されていて、そのため従来の日本にないトラス構造が用いられ、柱のない広い空間で作業をしていたとのことです。

富岡製糸場

二日目は、日光東照宮で正式参拝を行いました。正式参拝ということで堅苦しいかと思いましたが意外と普通に終わっていきました。境内では、定番の三猿と眠猫を見ましたが眠猫が小さすぎてよくわかりませんでした。

三猿

また、機会があればゆっくりと見てみたいです。

（M・S）

四国八十八か所 遍路記 その二

池田 功

土佐の国（修行の道場）へ

土佐の最初の札所は室戸岬にある最御崎寺（ほつみさきじ）。ここで、中学生位と母親の母娘遍路に出会った。何かの事情で遍路をしているのであろう。人生色々である。この母娘とはこの後三度出会う。この日は四ヵ寺を巡った。六日目、朝一番で土佐の関所と呼ばれる難所神峯寺（こうのみねじ）を打ち終え、鉄道で安芸タイガースタウンを垣間見て次の札所へ。午後からは歩き遍路とし四ヵ寺を終えた。（歩行三七km）高知市内のホテル泊。七日目、この日は、レンタカー。竹林寺（ちくりんじ）を皮切りに途中桂浜で龍馬像と対面する。車のナビは近道優先で狭い道ばかりに誘導する。レンタル会社専用のナビであるらしい。この日の最後の岩本寺（いわもとじ）は五つの本尊を祀る珍しい寺である。合計七ヵ寺、走行距離一六七km、四万十川の畔の中村泊。八日目は、バスの旅の日である。足摺岬にある金剛福寺（こんごうふくじ）と宿毛近くの延光寺（えんこうじ）を経て今日の宿泊先までの一四〇kmを一日かけて巡る。土佐の国（修行の道場）は全一二〇〇km中、四三〇kmの長丁場であった。九日目、伊予の国（菩提の道場）へ、今日もバスを中心に松山まで四ヵ寺を巡る。四十番札所観自在寺（かんじざいじ）には芭蕉の句碑『春の夜や　籠人ゆかし堂の隅』があった。昨日、出会った大阪のオバサン（日航御巣鷹山事故の未亡人）と今日と明日、一緒に廻ることに。今夜からの泊りは松山市内の繁華街のど真ん中のホテルに三連泊、ここの風呂は露天風呂付きの温泉である。十日目、雨模様、バスで山の中へ、雨中二つの山寺を巡り、途中で東京の御婦人と合流、同行四人となりこの日は五ヵ寺を終える。

神峯寺

岩屋寺 いわやじ

足摺岬灯台

次号へつづく

“Coragem que ter sonho.”
（夢を持つ勇気を。）

久道 翔太

早いもので今年も七月に入り、中学一年生も四月の入団から三ヵ月が経ち、少しずつですがたくましく成長している姿が見られます。先日、地域の少年団と中学一年生が練習試合をさせて頂く機会があり、選手たち一人ひとりのこの三ヵ月間の大きな成長を感じることができました。

「選手たちの夢を育成する」

私共ソーニョFCにとってクラブ名にもなっている「夢」というキーワードは最も大切なものでもあります。

※ソーニョとはポルトガル語で夢という意味

サッカーを通じて大きな夢を持ち、その夢に向かって多感な思春期の子ども達が全力でアプローチしていく中で魅力ある大人へと向かっていく。そんなストーリーこそ私共クラブの目指すものです。その出発点はやはり「夢」なのです。そんな「夢」を持ち、そこへ向かっていくために私達指導者は何ができるのか。

先日、私が指導者として最も影響を受け、最も尊敬している関西の方と久しぶりにお会いしお話しさせて頂く機会がありました。その際、海外で活躍する選手やJリーガーを多数育てたその方はこんなことを仰っていました。

「俺が選手を育てたんやない。俺は選手の夢を育てたんや。」独特の関西弁で話される言葉に改めて大きな感銘を受けました。

「Jリーガーになりたい！」「日本代表になりたい！」「W杯に出場したい！」子ども達はサッカーを好きになればなるほど大きな夢を抱いていきます。しかし、夢というものは大きく膨らんでいくこともあれば小さくしぼんでしまうこともあります。自分よりも上手な選手に出会った時。自分たちよりも強いチームに出会った時。年齢を重ねる中で色んな経験をして、現実というものを少しずつ理解していく中で、子どもの頃に抱いた無邪気で大きな夢はいつのまにか小さくしぼんでしまい、消えていってしまいます。そんな子ども達の夢を大きくしていけるかどうかが指導者として何より大切なことだと私はその方に教えてもらいました。夢を持たせるだけでなく、その夢を持ち続けていくための勇気を与えること。その為のサッカー指導でありたいと私は考えています。指導者にはその責任があると思っています。

クラブのスローガンであり、このコラムのタイトルにもなっている“Coragem que ter sonho.”「夢を持つ勇気を。」の言葉はソーニョの選手達のウェアに大きくプリントされています。その文字を見る度に、私は選手達に夢を持つ勇気を与えられる様な指導が出来ているのかなと襟を正してもらっています。

あと一ヵ月で選手たちは夏休み期間に入ります。学校の長期休暇期間は普段は行けない遠方へ遠征や合宿に行ったり、サッカークラブとしても大切な期間です。より充実した活動が行えるように夏に向けた準備を進めていこうと思います。

ソーニョFCジュニアスクール
スクール生（小学一～六年生）**募集中！**
無料体験随時受け付けております。詳細はソーニョFCのホームページをご覧の上、お気軽にお問い合わせください。
メール：sonho@e-mail.jp　URL：http://sonhofc.net/

平成二十七年　六月一日から

悪質なルール違反を繰り返す自転車運転者に『自転車運転者講習』の受講が義務付けられました。

受講対象となるのは、三年以内に道路交通法施行令で定めた十四の危険行為（左記参照）で二回以上摘発された運転者（十四歳以上）です。

対象となる危険行為

- 信号無視
- 遮断機が下りた踏切への立ち入り
- 指定場所一時不停止など
- 歩道通行時の通行方法違反
- 制動装置（ブレーキ）不良自転車運転
- 酒酔い運転
- 通行禁止違反
- 歩行者用道路における車両の義務違反（徐行違反）
- 通行区分違反
- 路側帯通行時の歩行者の通行妨害
- 交差点での安全進行義務の違反など
- 交差点での優先車妨害など
- 環状交差点での安全進行義務違反など
- 安全運転義務違反

受講対象者には、都道府県の公安委員会から自転車運転者講習を受けるように命令が出され、この命令に従わない場合には、五万円以下の罰金となります。

全国安全週間

本週間　7月1日～7日

今年度は第七次建設業労働防止五ヵ年計画の三年目に当たります。

計画上では「計画期間中の死亡災害を二十％以上減少させる」との目標を掲げてはいますが、二十六年度は前年比にて一割を超える増加となっており目標の達成が危惧される状況とのことです。

今後の工事量の増加も考えられますが、一層の徹底を図る必要があります。当社も毎年恒例ですが一週間にわたり行事を予定し安全の徹底を図っていきます。

月日	曜	行　　事	時　間
7/1	水	健康診断	9：00～
7/2	木	安全パトロール・現場一斉清掃	
7/3	金	環境整備	15：00～
7/4	土	休養の日	
7/5	日	家庭の日	
7/6	月	管理車両点検（安全委員）	7：10～
7/7	火	社員安全教育・各部反省会	16：00～

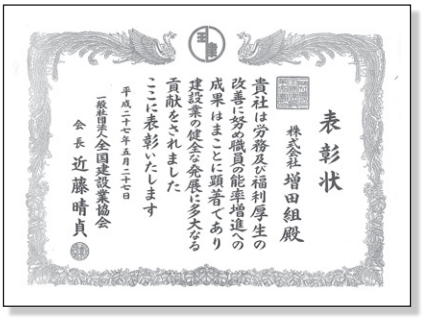
スローガン：危険みつけてみんなで改善　意識高めて安全職場

表彰

全国建設業協会　会長表彰

表彰規定第四条四号

労務及び福利厚生等の改善に努め、職員の能率増進にその功績が顕著な会員


表彰状

株式会社増田組殿

貴社は労務及び福利厚生の改善に努め職員の能率増進への成果はまことに顕著であり建設業の健全な発展に多大なる貢献をされましたここに表彰いたします

平成二十七年五月二十七日

一般社団法人全国建設業協会
会長　近藤晴貞

菊川地区安全運転管理協会　会長表彰

表彰状

株式会社増田組
増田清人　様

あなたは多年にわたり菊川地区安全運転管理協会役員として尽力され交通事故防止と交通秩序の確立に貢献されましたここに交通安全功労者として表彰します

平成二十七年六月一日

菊川地区安全運転管理協会　会長　小澤正人

現場督励

五月二十九日に、平成二十六年度新野川附帯工事（三線川・樋門工）にて現場督励を行いました。工事も終盤を迎え、慌ただしく作業を進めている中で、残りの作業中に気の緩みや安全軽視等で事故が起きないよう、安全意識の高揚を図りました。

7月安全努力目標

年度安全標語《事故ゼロへ　ヒューマンエラーを取り除き　今日も明日も安全第一》

平成27年度全国安全週間《7/1～7/7》

平成27年夏の交通安全県民運動《7/11～7/20》

作業安全
- 熱中症予防対策の徹底
- 正しい服装で安全作業

交通安全
- 管理車輌内の整理整頓

環境目標
- 室内の温度でエアコンのON・OFFを行いましょう

行事記録（5/27～6/26）

5/30　宮沢博行晃援会大会・掛川
6/2　全国安全週間説明会・掛川
6/3　菊川地区安管協会通常総会及び表彰式・菊川
御前崎市建設業組合役員会
掛川法人会税務学習会・掛川
6/4　御前崎市商工会理事会
6/5～6/6　袋井建設業協会会員研修・群馬・栃木
6/6　御前崎市地域医療を育む会・総会
6/9　求人説明会・掛川
6/10　企業と高校との情報交換会・掛川
6/11～6/12　中部電力現場監督者集合教育
掛川法人会第三回通常総会・掛川
6/12　技士会袋井地区第三回代議員会・袋井
御前崎市建設業組合・全体会
6/16　袋井建設業協会広報委員会・袋井
6/17　掛川信用金庫第百十四期通常総代会・掛川
6/18　昭和会第一回幹事会及び通常総会・静岡
6/19　内外情勢調査会中東遠支部懇談会・掛川
6/20　第一回クリーン作戦
かけしん経営者協議会青年部会通常総会・掛川
6/22　警察官友の会菊川支部役員会・菊川
6/23　シーテック浜岡支社合同職場懇親会
御前崎市商工会建設部会全体会
6/24　袋井地区建設業安全大会・袋井
御前崎市商工会理事会
6/25　御前崎市商工会第一回支部長会
かけしん総代選考委員会・菊川
掛川代弁㈱株主総会・掛川
6/25～6/26　ISO更新審査

行事予定（6/27～7/26）

7/1～7/7　全国安全週間
7/6　労働保険年度更新申告書受付

発行
㈱増田組
TEL〇五三七一八六一三一四五
FAX〇五三七一八六一六六七五
Email masudagumi@mail.wbs.ne.jp
URL http://www.masudagumi1912.co.jp